



阿見町

阿見町社会福祉協議会
Ami Welfare Information

しゃきようだより

第138号

認知症サポーターとは？



【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
令和4年7月22日発行

阿見社協

検索

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見4671-1
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内
E-mail: fukushi@amishakyo.or.jp
URL: http://www.amishakyo.or.jp

11月の
『茨城県認知症を知る月間』です
地域で講座を
実施してみませんか？



↑ロールプレイを通して、認知症の方との接し方を学んでいる様子。

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを

誰もが認知症になっても安心して暮らせるまちをつくるには、地域の人たちの温かい支えが必要です。認知症について学び、認知症の方やその家族を地域で見守るお手伝いをしませんか。

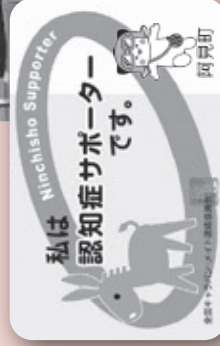
講座を開催するには...

自治会・企業・学校・シルバークラブ・商店・友だち同士などでお申込みください。
(ご希望日の1～2か月前までにお申込みください。費用は無料です)

講座の内容は...

認知症という病気の理解や接し方など、DVDなどを交えわかりやすくお伝えします。時間は90分ほど(相談可※)です。受講者には認知症サポーターの証として、“認知症サポーターカード”を差し上げます！

(※学校の授業時間内での受講など、お気軽にご相談ください。)



【申し込み・問い合わせ】 阿見町地域包括支援センター 887-8124

令和3年度 阿見町社会福祉協議会 主な事業実績

地域福祉

心配ごと相談

一般相談	95件	開設日数	48日		
弁護士相談	22件	合計相談件数	117件		
項 目	R3	R2	項目	R3	R2
男女・夫婦	8件	18件	医療	2件	3件
相続・遺言	38件	28件	福祉	1件	3件
財産	9件	8件	会社・職場	2件	5件
家族(その他)	23件	20件	事故・損害賠償	5件	4件
虐待	2件	4件	人権	1件	0件
住宅・不動産	9件	15件	教育・青少年	0件	0件
生活・環境	12件	17件	行政・自治体	0件	0件
金銭の貸借	23件	14件	苦情	0件	3件
生活上の取引	2件	0件	その他	6件	1件

ひとり暮らし高齢者等給食サービス

項 目	R3	R2
実施回数(ボランティア手作り)	9回	8回
配食希望者数	163名	162名
延配食数	1,176食	1,067食
ボ ラ ン テ ィ ア		
配送ボランティア	39名	38名
訪問ボランティア	10名	10名
調理ボランティア	29名	30名
ボランティア活動延べ人数	509名	419名

ボランティア関係

項 目	R3	R2
ボランティア登録者数	1,094名	841名
ボランティア		
基本プラン	677名	581名
保険加入者数	0名	3名
天災プラン		
ボランティア相談件数	16件	10件

生活援助型食事サービス

項 目	R3	R2
新規登録者数	30名	25名
延べ利用者数	501名	453名
配 食 数	6,661食	6,328食

ふれあい電話訪問

項 目	R3	R2
利用者数	61名	48名
訪問件数	600件	511件
在宅件数	393件	345件
訪 問 員	6名	6名

介護保険事業

訪問介護員(ホームヘルパー)派遣

項 目	R3	R2
実利用者数(3月)	44名	49名
派 遣 回 数	4,238回	4,480回

通所介護(老人デイサービス)

項 目	R3	R2
実利用者数(3月)	31名	45名
延べ利用者数	4,178名	4,299名

介護予防事業

訪問介護員(ホームヘルパー)派遣

項 目	R3	R2
実利用者数(3月)	8名	10名
派 遣 回 数	576回	533回

通所介護(老人デイサービス)

項 目	R3	R2
実利用者数(3月)	2名	2名
延べ利用者数	118名	107名

通所型サービスA(ミニデイサービス)

項 目	R3	R2
実利用者数(3月)	34名	41名
延 べ 利 用 者 数	1,833名	1,886名

地域包括支援センター

高齢者等総合相談

項 目	R3	R2
実相談者数	765名	694名
延べ相談件数	3,437件	3,405件
内 電 話	1,326件	1,352件
来 所	453件	394件
訪 問	1,574件	1,593件
その他	84件	66件

項 目	R3	R2
介護予防ケアマネジメント事業	360件	468件
包括的継続的ケアマネジメント事業	48件	59件
総合相談事業	1,694件	1,613件
権利擁護事業※	1,471件	1,401件

※日常生活自立支援事業の活動も含めた件数

ひまわりサービス

在宅福祉サービス

項 目	R3	R2
利用会員	198名	193名
協力会員	26名	30名
利用回数	945回	1,014回
利用時間	1,174時間	1,287時間

ファミリーサポート

項 目	R3	R2
利用会員	205名	180名
協力会員	22名	21名
利用回数	502回	125回
利用時間	753時間	309.5時間



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

障害者福祉事業

阿見町障害者支援センター 生活介護・就労継続支援B型		
項 目	R3	R2
年間利用登録者数	42名	42名
延べ利用者数	6,035名	5,826名

障害者ヘルパー派遣

項 目	R3	R2
実利用者数(3月)	12名	14名
派遣回数	996回	1,374回

障害者相談支援

項 目		R3	R2
計画書作成件数	障害者	76件	90件
	障害児	54件	43件
モニタリング件数	障害者	223件	246件
	障害児	130件	113件

貸出事業

項 目	R3	R2
低 床 カ ー	87件	107件
車 い す	98件	93件

社会福祉協議会の事業は、皆さまから寄せられた社会福祉協議会会費や赤い羽根共同募金を有効に活用し行いました。皆さまに心より感謝申し上げます。

※事業につきましては、感染症拡大防止に配慮しながら実施いたしました。

社会福祉法人阿見町社会福祉協議会とは

【目的】阿見町における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達および社会福祉に関する活動の活性化により地域福祉の推進を図ることを目的としています。

【活動】地域福祉活動の中核的役割を担う本会は、多様化する福祉ニーズを的確に把握し、行政との役割分担のもとに協力しあい、住民の皆さまのほか、ボランティア、福祉施設・団体・グループなどの市民活動の支援を行っています。住民の皆さまが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進役として活動しています。

【事業案内】

高齢者福祉事業

敬老会・ひとり暮らし高齢者等給食サービス・ふれあい電話訪問・生活援助型食事サービス・地域包括支援センター・日常生活自立支援・家族介護支援・ふれあいいききサロン・認知症サポート・認知症初期集中支援チーム・介護保険（居宅介護支援・通所介護・訪問介護・通所型サービス A）

障害者福祉事業

障害者支援センター・障害者相談支援事業所・障害者居宅介護

在宅福祉有償サービス（ひまわり）事業

在宅福祉サービス・ファミリーサポート

母子父子福祉事業

入学祝金の贈呈

低所得者等福祉事業

生活福祉資金貸付・小口資金貸付・生活困窮世帯への食料品の提供

相談事業

心配ごと相談

ボランティア事業

ボランティア連絡会への支援・児童生徒のボランティア活動普及・ボランティア講座・災害ボランティアセンター・ボランティア相談・福祉に関する作文の募集

その他の事業

広報紙「しゃきょうだより」の発行・ホームページによる広報・歳末ふれあい交流会

社協会員募集・共同募金・善意銀行事業

貸出事業

福祉車両・車いす・テント・もちつき等物品



このマークがついている事業は社協会費が活用されています。

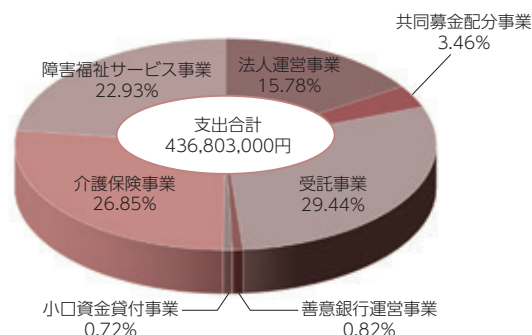
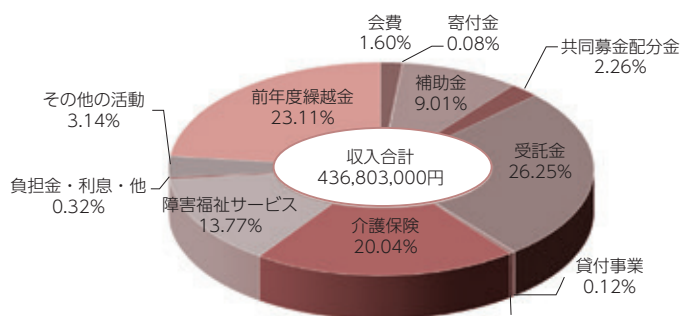


阿見町社会福祉協議会【令和4年度予算・令和3年度決算報告】

令和4年度予算

収入の部		4年度予算(単位:円)
会費	費	6,999,000
寄付金		367,000
補助金		39,344,000
共同募金配分金		9,865,000
受託金		114,668,000
貸付事業		540,000
参加費・利用料		1,291,000
介護保険		87,528,000
障害福祉サービス		60,169,000
負担金・利息・他		1,410,000
その他の活動		13,700,000
前年度繰越金		100,922,000
合 計		436,803,000

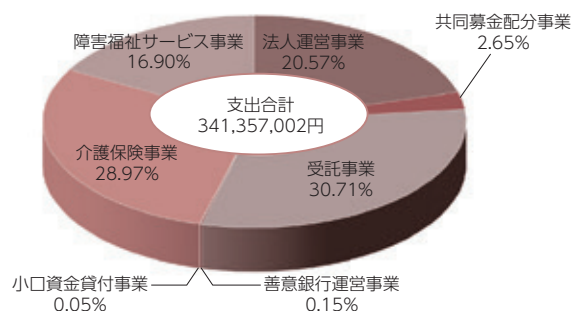
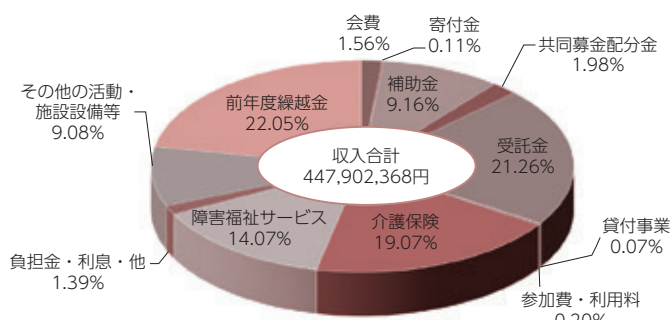
支出の部		4年度予算(単位:円)
法人運営事業		68,914,000
共同募金配分事業		15,112,000
受託事業		128,598,000
善意銀行運営事業		3,566,000
小口資金貸付事業		3,137,000
介護保険事業		117,298,000
障害福祉サービス事業		100,178,000
合 計		436,803,000



令和3年度決算報告

収入の部		3年度決算(単位:円)
会費	費	6,997,700
寄付金		507,652
補助金		41,014,283
共同募金配分金		8,852,466
受託金		95,245,920
貸付事業		333,463
参加費・利用料		912,270
介護保険		85,435,446
障害福祉サービス		63,001,257
負担金・利息・他		6,225,271
その他の活動・施設設備等		40,654,121
前年度繰越金		98,722,519
合 計		447,902,368

支出の部		3年度決算(単位:円)
法人運営事業		70,207,851
共同募金配分事業		9,052,318
受託事業		104,841,476
善意銀行運営事業		512,524
小口資金貸付事業		165,000
介護保険事業		98,882,984
障害福祉サービス事業		57,694,849
合 計		341,357,002



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。



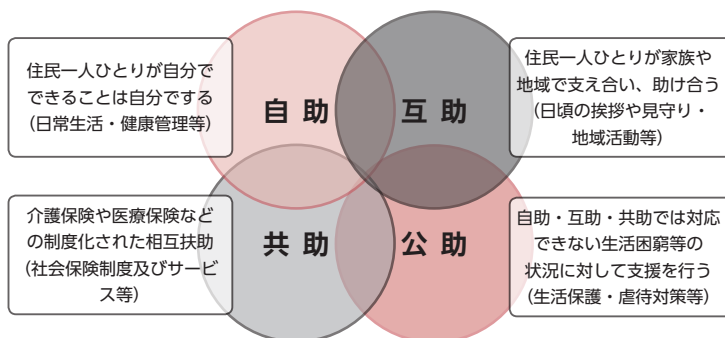
第4次地域福祉活動計画及び発展・強化計画を策定しました

☆地域福祉って何だろう？

誰もが安心して暮らすことができるよう、住民、行政、社会福祉関係団体などが、ともに助け合い支え合う地域づくりを行うことです。

☆地域福祉活動計画ってどんな計画？

地域福祉活動計画は、社協が住民や地域の社会福祉関係者などと相互協力して策定する地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。具体的な活動目標等について明らかにし、地域住民の地域福祉への参加意識の高揚を図り、住民や地域の諸団体の参加や協力、協働などによる多様な福祉活動や福祉サービスの推進を図ることを目的とします。



阿見町社会福祉協議会 第4次地域福祉活動計画及び発展・強化計画 基本理念 「みんなで支えるふれあいのまちづくり」

計画の基本目標

1. 地域住民を主体とした福祉活動と支援

ともに生きる豊かな地域社会づくりのため、

- ① 地域ぐるみでともに支え合う仕組みづくり
- ② ボランティアの育成とボランティア活動の支援
- ③ 災害時における支援体制を推進します。



2. 生活支援及び在宅福祉サービスの充実・強化

多様化した生活課題の解決を図り、誰もが社会参加できる社会環境の実現を目指すため、

- ① 高齢者福祉事業の推進
- ② 障害者福祉事業の推進
- ③ 児童福祉事業の推進
- ④ 低所得者等福祉事業の充実
- ⑤ 総合的な相談支援体制の充実
- ⑥ 権利擁護事業の充実に努めます。

3. 社協の基盤整備

基本目標1、2の達成のため、

- ① 組織体制の充実・強化
- ② 人材の確保・育成と働きやすい職場づくり
- ③ 財政基盤の強化
- ④ 広報・啓発活動の充実に努めます。



⇒具体的な実施内容は第4次地域福祉活動計画及び発展・強化計画第4章基本目標1～3をご覧ください。

<http://www.amishakyo.or.jp/>

公開情報「第4次地域福祉活動計画及び発展・強化計画」

☆計画の推進主体・期間

本計画は、社協が中心となって、「私たち」地域住民の主体的な参加のもと、地域福祉に関係ある機関・団体と協働しながら計画を進めます。期間は令和4年度（2022年度）から令和8年度（2026年度）までの5年間の計画です。



このマークがついている事業は社協会費が活用されています。

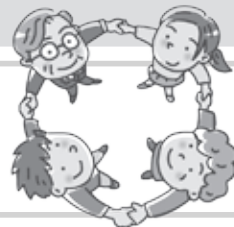
社協事業案内



居宅介護支援事業所

介護が必要となっても尊厳を保ちながら、能力に応じて日常生活をおくるには、家族だけでなく周囲の支援が欠かせません。介護保険サービスを適切に使って、本人、家族の負担を軽減していきましょう。

阿見社協ではケアマネジャーが利用者主体、自立支援の理念で在宅介護を支えています。また、阿見町地域包括支援センター（高齢者総合相談窓口）が隣室にあり、必要時に連携がとりやすくなっています。



- ・介護保険の説明
- ・要介護認定の申請手続きの代行
- ・居宅サービス計画書（ケアプラン）の作成
- ・介護サービス事業所との連絡、調整
- ・介護に対する悩み相談、アドバイス など

※ケアマネジャーへの相談は無料です

【問い合わせ】 887-9234

kaigo@amishakyo.or.jp

ありがとうコーナー



ご協力ありがとうございます。
令和4年4月1日～6月30日（敬称略）

阿見町善意銀行

阿見町立図書館	34,167円
愛唱歌をうたう会	6,020円
匿名	玄米他
NPO法人心と絆	どら焼き 158個
匿名	おむつ・パット
日沢 教明	7,731円
おむすびの会	15,360円
匿名	2,000円
匿名	毛糸
匿名	補聴器用電池

使用済み切手・書き損じ葉書収集

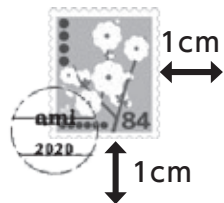
高橋 和代	阿見手話サークルたんぽぽ
藤井	ふれあい卓球広場
阿見いきいきクラブ	久保川 真由美
訪問看護ステーションharu style	霞ヶ浦高校JRCボランティア同好会
安相 賢二	舟島簡易郵便局
(株)佐藤石材店	今田 とき子
阿見朗読の会	(株)大和
阿見町役場 健康づくり課	阿見町役場 税務課
阿見町役場 秘書広聴課	阿見町役場 町民課
匿名 7名	

令和3年度 阿見町善意銀行預託払出状況報告書

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
預託金	329,872	学校援護金	355,764
預金利子	328	なかよし広場	81,491
		生活支援物資購入費	45,993
		ボランティア活動助成	55,307
		中学卒業生徒就職記念品	6,780
繰 越 金		事務費	22,496
令和2年度繰越金	3,451,962	次年度繰越金	3,214,331
計	3,782,162	計	3,782,162

皆さまからのご寄付により、事業を実施することができました。ご厚意に感謝致します。ありがとうございました。





使用済み切手の収集について

使用済み切手は、

- ◎切手のまわりを1cmほど残して
- ◎消印、切手のギザギザが残るように切り取るようにしてください。

回収した使用済み切手は茨城県社協でとりまとめられ、その収益は県内のボランティア活動に役立てられています。



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

ボランティア活動



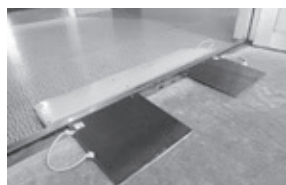
学校支援ボランティア 高崎 忠さん

廊下の段差に作られたスロープ、竹ぼうきがからまずに片付けられることができる棚に並ぶフック。校内に見られる細やかな工夫は、町内で学校支援ボランティア活動をしている 高崎 忠 さんが作ったものです。

高崎さんがボランティア活動を始めたのは16年前。長年勤めていた会社を定年退職した後、自分になにかできることはないかと、当時お孫さんが通っていた阿見第一小学校で取り組みを始めました。日曜大工や電気工事が得意だったことから、校内の修理や営繕を行うようになりました。

「給食のワゴンが段差を乗り越えるときの大きな音が気になっていた」

毎日給食を運ぶ際、廊下にある段差を越えるために重たいワゴンを持ち上げている生徒たちの姿を見て、スロープを作りました。



別の学校では、段差が扉の開け閉めする場所にあったため、必要に応じて取り外しができるスロープを作成しました。設置の際、持ち運びが便利になるために取っ手がついていることが、使う人を思いやる高崎さんの優しさが込められているように感じます。

ボランティア活動に興味を持っても、はじめの一步を踏み出すことに悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。高崎さんの姿から、ひとりからでも、身近なところから、自分の関心や特技を生かしたボランティア活動ができるということを学びました。



壊れた一輪車のタイヤや部品を再利用し、四輪のリヤカーを作りました!!
運ぶときにふらつくことなく、ものに乗せる時・下ろす時も安定して作業をすることができるようになりました。



【写真より】1_ 枠は学校内で見つけた廃材を利用しています。2_ 給食のワゴン。生徒たちは毎日スロープを使って教室まで運びます。3_ 片付けやすさを工夫して作ったスコップ置き場。生徒たちもよく利用します。4_ 理科室の流し台。使っていない時のための埃避けのカバーが作れないかと学校の先生から相談を受け、作成しました。

ボランティア連絡会

令和4年度阿見町ボランティア連絡会 通常総会を実施しました。

5月13日（金）、吉原交流センターにて、令和4年度通常総会を開催いたしました。通常総会の後は、阿見町のPR動画「若鷺に憧れて～元予科練生の回顧録」と「阿見町の戦跡めぐり」の鑑賞会を行いました。予科練の若者たちの姿に思わず涙する会員もいました。また、視察研修で訪れた場所が映っていたことも大変興味深く思いました。会員同士で集まることも久しぶりだったため話は尽きず、終始和やかな会となりました。まだ感染症対策には気を付ける必要はありますが、すべてがこれまで通りとはいきませんが、人と人とのつながりを絶やさずにこれからも活動してまいります。



社協からのお知らせ



貸出事業のご案内



貸出事業は、町民の皆さまからお寄せいただきました社協会費、赤い羽根共同募金、善意銀行による寄付金などにより行われています。

- 低床カー**： 町内にお住まいの方に、車いすのまま同乗できる軽自動車を貸出しています。

利用期間	2日以内 8:30～17:00 (原則として、年末年始・土日祝を除く月曜日～金曜日の利用)
利用料	無料(燃料費として1kmあたり10円の実費負担あり)
申込方法	利用日の1か月前から電話または本会窓口にて要予約



- 車いす**： 町内にお住まいの方に、一時的に車いすを貸出しています。子ども用もあります。

利用期間	1か月以内
利用料	無料
申込方法	事前に電話または本会窓口にて要予約



- テント・もちつき等物品**： 行政区、団体等を対象に貸出しています。地域の行事やイベント等にご利用ください。

貸出には利用条件があります。
詳細は本会ホームページ内【貸出事業】をご覧ください。

【問い合わせ・申し込み】 **887-0084**

総合相談

心配ごと相談(予約不要)	
相談日	毎週水曜日
時間	13:00～16:00 (受付 12:30～15:30)
場所	阿見町総合保健福祉会館 さわやかセンター

弁護士相談(要予約)	
相談日	毎月第1水曜日(月1回)
時間	13:00～15:30
毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話しを伺い、弁護士相談が必要な場合に予約となります。	

福祉相談・介護相談・ボランティア相談	
常時受け付けています。それぞれの担当者が親身になって相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。	

【問い合わせ】 **887-0084**

編集後記

6月に小学生親子ボランティアスクールとして、視覚の障害と盲導犬の仕事について学びました。参加した小学生のみなさんの、「自分たちにどんなことができるだろう…」と考える姿に頼もしさを感じました。社協ではボランティアに関わる相談も受け付けています。世代を超えて優しい取り組みが広がることを願っています。

令和4年4月より
社協に新しい職員が加わりました

今年の4月に阿見社協に新たな職員が入職し、デイサービスに勤務しております。
社協での仕事について話を聞いてみました。

「社協で働こうと思ったきっかけは？」

…人の役に立つ仕事がしたい、人のために働き貢献したいという思いで福祉業務に携わろうと思いました。

「社協で働いて気付いたこと、はじめて知ったことは？」

…介護を必要とする人が多く、なくてはならないサービスだと感じました。その中で利用者さんとの会話やふれあいはとても新鮮でタメになることばかりです。
今後の活躍にご期待ください。
これからどうぞよろしくお願いします。

よろしく
お願いします！



阿見社協の情報は、
ホームページもご覧ください
社協の最新情報や、グループホームの
利用状況などがご覧いただけます。
<http://www.amishakyo.or.jp/>

